



# 徳島県仏教会 県仏だより

発行日 令和6年3月15日  
 発行者 奥村 顕調  
 発行所  
 一般社団法人 徳島県仏教会  
 〒771-0106  
 徳島市川内町下別宮東  
 薬師寺(事務局)  
 TEL088-665-2185  
 FAX088-660-5142

第18号



一般社団法人 徳島県仏教会  
 代表理事・理事長 奥村 顕調



徳島県仏教会  
ホームページ



徳島県仏教会  
YouTube



徳島県仏教会  
instagram

合掌 令和六年の元日に発生いたしました能登半島地震におきまして犠牲となられました皆様のご冥福をお祈り申し上げ、被災されました皆様にお見舞いを申し上げます。

さて、徳島県仏教会の皆様には、平素より篤い御協護を賜り感謝申し上げます。宗旨宗派の垣根を越えて営んでおります戦死戦没者の慰霊法要ですが、遺族会会員の減少に伴い、参加者も年を追うごとに減少傾向にあります。戦争がもたらす悲惨な負の記憶は消し去りたいのが人情である一方で、それは世界平和の実現に向けて必ず後世に伝え残していかなばならない重要な記憶でもあります。

「平和の塔パゴダ」に対する考え方も、それと同様と言えるでしょう。その存在自体が我々を重圧する負の遺産であるとみるか、それとも平和の象徴として存続させるべきであるかは、個々人の見解が分かれるところでありましょう。

ところで、仏教の特徴的な考え方の一つは、過去・現在・未来の三世にわたる因果を説くところにあります。耳目を驚動させる今日の世界の有り様は即ち、一つ一つの過去の出来事の上に成り立っていることは間違いの無い事実です。

そこで私も徳島県仏教会は昨年度、世界平和の実現を志向するべく過去を反省し、いま我々が何を為し得るかを考えた、その一つの結果が「平和の塔パゴダ」を後世に残していくことでした。会員の皆様におかれましては、これの維持管理にご理解とご協力を賜りたく、何卒宜しくお願い申し上げます。

## 徳島県仏教会

### パゴダ改修に向けた会議について

当会所有の眉山山頂にある平和記念塔パゴダは昭和三十三年に徳島県ビルマ会によって建設され、平成元年に徳島県仏教会に移管され現在に至っています。平成二十年には、平和記念塔パゴダ五十周年記念事業として、内外装の改修工事が行われましたが、数年を経ずして雨漏りが始まり、一階天井板を中心として、二階三階にも雨漏りの跡が見られます。現在雨漏りしている一階部分及び、二階三階のひどい部分については早急な修理が必要となっております。理事會を中心として県仏教会役員により、修理方法を検討してきました。当初の見込みでは、現在県仏教会で積み立てている資金、約五百万円の範囲内で修理を行うべく努力してまいりましたが、アスベストに関する法律の改正等により、その範囲内での修復が難しいと判断したことは、総会資料とともにお送りした通りです。

令和五年十一月六日(月)イマデヤ葬会館において、パゴダ改修に向けた会議が行われました。参加者は奥村理事長以下単位仏教会会長など十四名です。不参加の単位仏教会からも委任状をいただいております。二十二の単位仏教会のうち、十七の単位仏教会が参加する形となっております。最初に御法樂を行つ

た後、パゴダ改修について尽力され、昨年遷化されました前副理事長佐伯明彦上人に対して黙とうを行い、続いて事務局よりこれまでの県仏教会によるパゴダ改修に向けた検討過程と、雨漏りの現状について説明した後、パゴダ改修について話し合いを行いました。

目標額と金額について、次のような提案をさせていただきます。

- ・目安として現在県仏教会で積み立てている積立金を別として、一千七百万円を集める方向で一ヶ寺あたり四百万円とする。
- ・集金方法は、単位仏教会に任せる。

そこで以下のような意見が出されました。

- ・一ヶ寺四百万円を集めるとあるが、集金期間を決めて欲しい。
- ・もしお金を集めるなら半強制的に集めるくらいでないと集められないと思う。
- ・改修以外にも、耐震工事、空調設備を設置なども考えていきたい。
- ・物価高で現在見積もりを取ったらもつと上がるかもしれない。
- ・ある単位仏教会では十万集めても大丈夫と会で



仏壇・仏具・墓石・神殿・神具・石材工事・ギフト

株式会社 **ぶつだんのもり**



**0120-48-1115** 本店

[www.b-mori.co.jp](http://www.b-mori.co.jp)

上記ホームページもしくは、右記ワードで **楽天市場 ぶつだんのもり** で 検索

もくりんのブログ <http://b-mori.blogspot.jp/>

いつている。

・強制的に集める等の問題ではない、県仏で維持管理するものではないか？

・先に一般の方々に寄付を募ってみては？

・県仏の会費として集めては？

・耐震や空調もあわせて検討してほしい

・耐震については調査に足場などのお金がかかるので今回は改修のみの方が良いと思う。

・二年で四万円を集めては？五万円など金額を上げるのはキツイと思う。

・単位仏教会会長から各お寺と一般にお願いするのはどうだろうか？

以上が参加者の主な意見であり、約二時間の意見交換が行われ、協議の結果により以下の方針が決まりました。

・四万円を二年で集める。

・趣意書の作成。

・パゴダ改修についての会計、通帳を別途作成する。

・右記を総会までに整備して各单位仏教会に通知する

詳細につきましては、改めて各单位仏教会から文書にてご連絡させていただきます。

### 眉山パゴダ改修工事の要点

①雨漏り、アスベスト対策のために改修工事を実施するため、寺院、一般に対して寄付をお願いする。

②工事費用の見積額が1760万円

内訳：工事中足場	¥1,606,232
外壁アスベスト除去作業	¥8,828,000
外壁防水塗装	¥4,842,200
諸経費	¥723,568
消費税	¥1,600,000

③徳島県仏教会所属寺院1ヶ寺4万円の寄付を依頼する

④寄付の期限は依頼から2年後までとする

⑤趣意書など詳細は、各单位仏教会から送られる

平和記念塔パゴダは二度と戦争を起こしてはならないという強い決意の元に建てられた歴史的建築物であり、徳島県を代表する建物であり、できるだけ建設された先人の方々の意思を継いでいきたいと考えております。今後もパゴダの維持管理の為に徳島県仏教会所属寺院の皆様には、ご協力を仰ぎたいと思っておりますので、何卒ご助力くださいますようお願い申し上げます。

合掌

仏壇・仏具・寺院荘厳具・神殿・神具・巡拝用品



# 瀬戸内佛具店

〒770-0905 徳島市東大工町2-19 TEL 088-622-1740



総会 (5月29日)



戦没者過去帳慰霊法要 (9月26日)



ミャンマー技能実習生による眉山パゴダ  
清掃ボランティア (5月23日)

### 令和5年行事報告

- 5月23日 ミャンマー技能実習生による眉山パゴダ清掃ボランティア
- 5月29日 総会
- 7月19日 美馬東部仏教会戦没者慰霊法要  
眉山パゴダにて
- 8月15日 奉納阿波踊りは台風の影響で中止
- 9月26日 戦没者過去帳慰霊法要
- 10月26日 阿南市仏教会戦没者慰霊法要  
眉山パゴダにて
- 11月6日 パゴダ改修に向けた会議

各行事は県仏 YouTube チャンネルでご覧いただけます

## 事務局 だより

県仏教会の慶弔規定がありますので、左記に該当することがございましたら、事務局までご連絡ください。なお、申請用紙は県仏ホームページよりダウンロード可能です。<http://tokukenbutsu.com>

慶事 一 御住職の結婚(住職に限る) 二 本堂の新築及び改築  
弔事 一 御住職の遷化(住職に限る)

- 一般社団法人徳島県仏教会役員
- 理事長 奥村顕調 (西部) 法華宗本覚寺
- 副理事長 木村正知 (中央) 真言宗御室派善福寺
- 副理事長 萩岡裕明 (南部) 高野山真言宗萬照寺
- 理事 近藤龍彦 (中央) 高野山真言宗東林院
- 理事 藤野井昭仁 (西部) 浄土真宗本願寺派西福寺
- 理事 七條誘信 (西部) 真言宗御室派極楽寺
- 理事 村田貴昭 (南部) 真言宗大覚寺派圓福寺
- 理事 山田弘真 (中央) 高野山真言宗弥勒寺
- 監事 笹山泰司 (南部) 高野山真言宗大聖寺
- 監事 岡部義典 (南部) 高野山真言宗宝蔵院
- 顧問
- 各委員長
- 人権問題委員会委員長 奥村顕調 (西部) 法華宗本覚寺
- 時局委員会委員長 村田貴昭 (南部) 真言宗大覚寺派圓福寺
- 広報委員会委員長 谷 亮弘 (南部) 真言宗大覚寺派堀越寺
- 平和の塔委員会委員長 新居弘悠 (中央) 真言宗大覚寺派地福寺
- 社会問題委員会・青少年健全育成委員会委員長 藤野井昭仁 (西部) 浄土真宗本願寺派西福寺
- 財務委員会委員長 七條誘信 (西部) 真言宗御室派極楽寺